

八重籬神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

寛政五年、松山城主板倉周防守勝政の創建。板倉氏の始祖伊賀守勝重を祀る。神祇道管領長吉田良俱朝臣が「宗源の神宣」を以って八重籬霊社とし、特に大権現の尊号を奉った。由来、備中松山五万石藩領全域を崇敬区とし、その維持は専ら藩財政でまかなわれた。明治十八年二代公重宗を合祀すると共に郷社に、大正六年県社に昇格した。因に祭神勝重、重宗は父子相継ぎ京都所司代に任ぜられ、在任五十有余年の長きに亘り、清廉高潔で、衆望篤く治績顕著であった。

[前の写真へ次](#)

基本情報

神社コード

11002

神社名

八重籬神社（ヤエガキジンジャ）

通称名

旧社格

県社

鎮座地

〒716-0004 高梁市内山下120

電話番号

FAX番号

駐車場

御祭神

御神徳

主な祭典

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項

氏子地域

交通アクセス

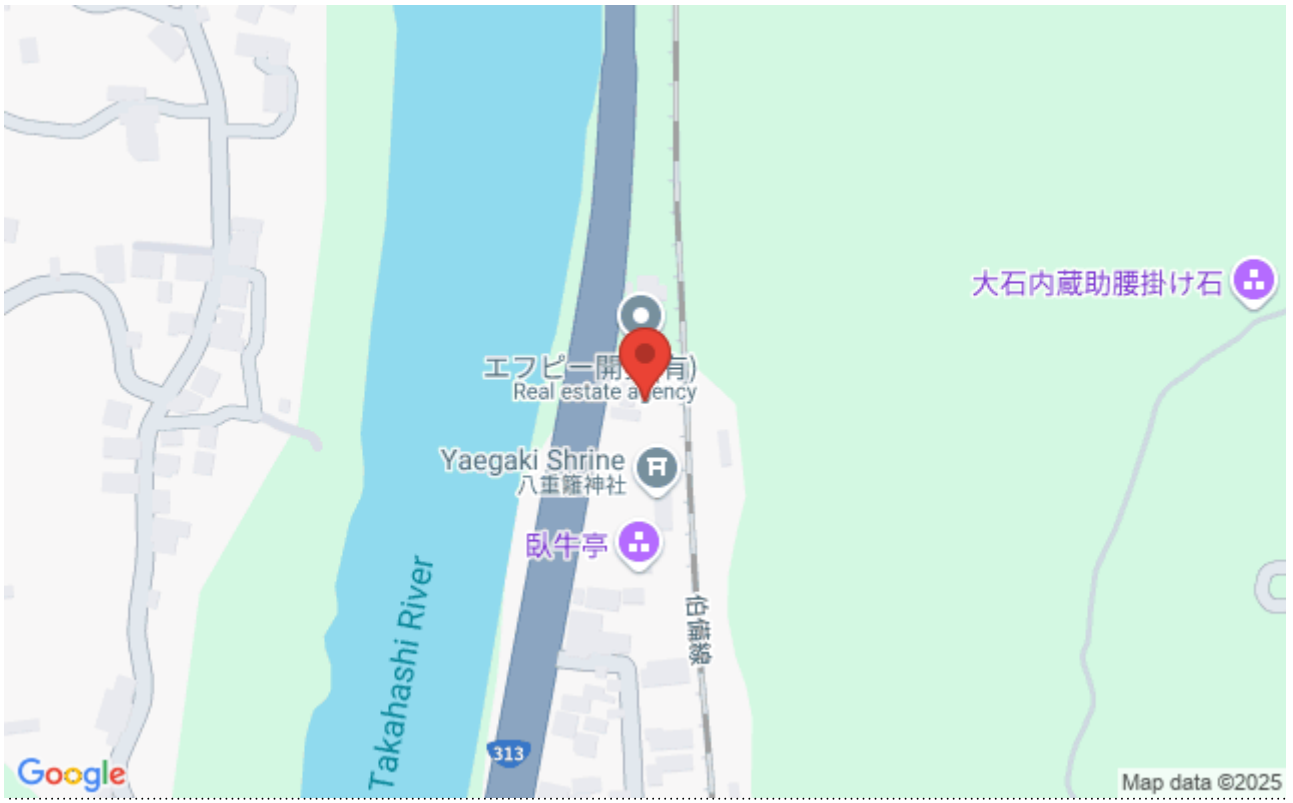
神事一覧

神楽 祭礼日時：4月29日前の日曜12時

文化財指定： 無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho